



平成24年度 田野畑村防災講演会

「地域と共に創り進める防災教育」

～大切な命を守るために～

震災から2年が過ぎようとしている今、震災の記憶を風化させることなく、防災の意識を高めるため、村主催による講演会を開催いたします。

平成25年2月16日(土) 午後2時30分から午後4時まで

アズビィホール 入場無料(直接会場にお越しください。)

《 講 師 》

TBS「情熱大陸」にも出演、各地で防災教育に励む地震学者

東京大学地震研究所 助教 お お き さ と こ 大木 聖子 氏

【講師プロフィール】

- 1995年 高校1年生の時に起こった阪神・淡路大震災を機に地震学を志す。
- 2001年 北海道大学理学部地球惑星科学科卒業
- 2006年 東京大学大学院理学系研究科にて博士号取得後、カリフォルニア大学サンディエゴ校スクリプス海洋学研究所にて日本学術振興会海外特別研究員
- 2008年 4月より東京大学地震研究所助教

【主な著書】

- 『超巨大地震が迫る—日本列島で何が起きているのか』
- 『地球の声に耳をすませて』等



【講師からのメッセージ】

「地球と対話するだけではなく、人や社会と対話する地震学者になりたい。」そんな想いを抱いて、研究の成果や研究現場のようすを社会へ発信する『アウトリーチ』に携わってきました。日本各地から来る修学旅行生に地震や津波のメカニズムを説明するのも私の職務でした。2010年、岩手県と宮城県の修学旅行生たちに講義をした1年後に、東日本大震災が起こり、彼らは全員被災しました。私は、メカニズムをわかりやすく伝えることに終始して、本当に津波がこの子たちを襲うんだという現実感を抱いていなかったのです。伝えるべきは、メカニズムだけではなく、いま私の目の前にいるあなたの命がどれほど大切か、でした。大きな犠牲を払ってようやく学んだこのことを、少しでも多くの方々へと広げられるように研究活動を続けています。講演では、この星で暮らしていくために知っておいてほしいことをお伝えいたします。そして、皆さまからもたくさんのお話を学ばせていただけたらと思っています。

【担当】復興対策課 ☎34-2111